

表 「第15次5カ年計画」期間（2026～2030年）における総合運送サービス発展の主要指標

	指標名	2025年	2030年	属性
1	重点総合貨物ハブにおけるマルチモーダル輸送の1時間内積み替え率（％）（注1）	－	90	予測値
2	保安検査手続きの最適化を実現した総合旅客輸送ハブの数（カ所）（注2）	46	60	予測値
3	「一箱制」コンテナによる鉄道・海上複合輸送の取扱量（万TEU）	750	1, 000	予測値
4	中心都市におけるグリーンモビリティの割合（％）（注3）	73. 9	76	予測値
5	中心都市における軌道交通と地上バスの接続率（％）（注4）	75. 9	83	予測値
6	低床・低入口型都市バス車両の割合（％）	24. 6	35	予測値
7	村レベルの宅配・物流総合サービスステーションを設置した建制村の割合（％）	80	90	予測値
8	農村部の旅客・貨物・郵便サービスがカバーされている建制村の割合（％）	30	>45	予測値
9	新エネルギー大型トラックの保有台数の割合（％）	4	20	予測値
10	国際道路貨物輸送量の伸び率（％）	－	60	予測値
11	主要旅客輸送ハブにおける小型・超小型乗用車レンタルサービスのカバー率（％）（注5）	65	100	予測値
12	道路輸送における「中規模以上」の交通事故による1万台当たりの死亡者数の減少率（％）	36	10	予測値、5年間の累計
13	12328トラック運転手からの苦情に対する即時対応率、解決率、満足度（％）（注6）	97. 7 89. 0 91. 9	>98 >90 >90	予測値

(注1) 重点総合貨物ハブ内において、輸送モード間の貨物積み替え作業時間が1時間以内である割合を指す。
(注2) 鉄道、民間航空、都市軌道交通などの輸送モード間で、一方向または双方向の保安検査の相互承認を実現している総合旅客輸送ハブの数を指す。
(注3) 中心都市の住民が、都市軌道交通、公共バス・路面電車、自転車、徒歩などの環境に優しい移動手段を利用した移動量が、全移動量に占める割合を指す。
(注4) 中心都市の軌道交通駅の出入口から50メートル以内にバス停が設置されている軌道交通駅の数が、中心都市の軌道交通駅総数に占める割合を指す。
(注5) 条件を満たす年間旅客取扱量100万人以上の民間空港および二等以上の高速鉄道駅における小型・超小型乗用車レンタルサービスのカバー率を指す。
(注6) 中国の全国交通運輸サービス監督ホットライン。

(出所) 中国交通運輸部ウェブサイト「総合運送サービス発展『第15次5カ年計画』の公布に係る通知」、注の一部はジェトロが加工